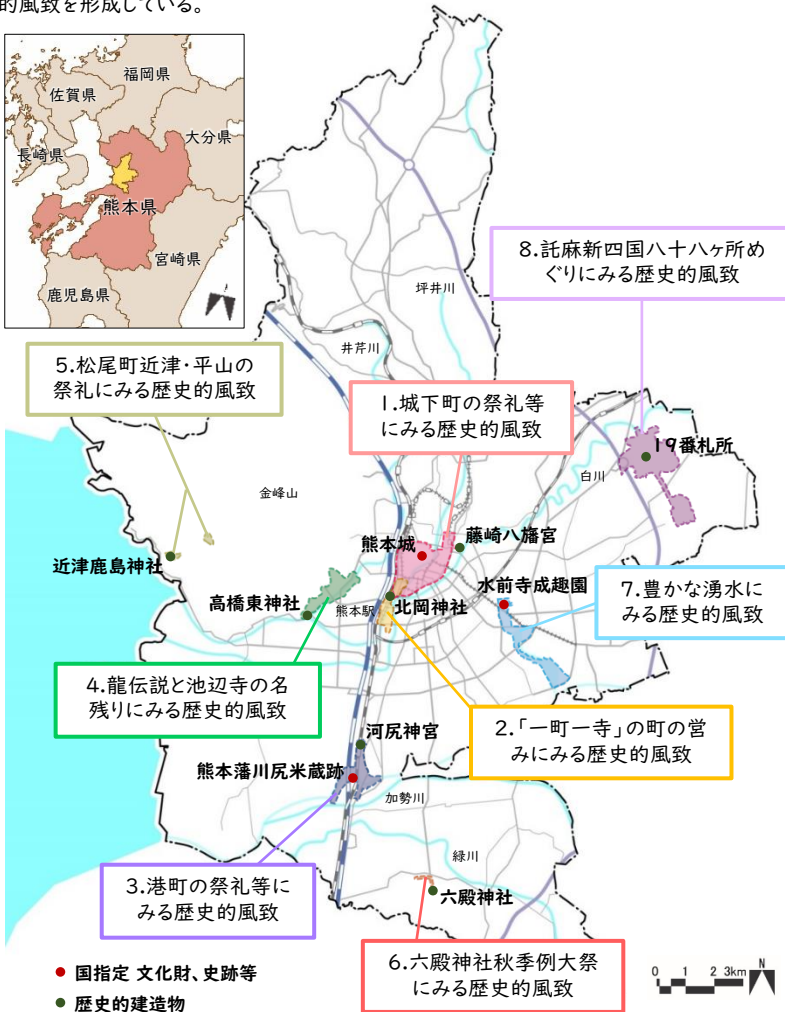


熊本市は、阿蘇外輪山と金峰山系との接接地帯の上に位置しており、西部と北部、東部にかけて金峰山、立田山、託麻三山など緑豊かな山や丘陵地帯が続き、南部は白川の三角州で形成された平野が広がり、田園地帯が市街地を囲んでいる。西部は日本一大きな干満差と言われる有明海に面し、干潟など特徴のある自然環境と広大な平野が広がっている。

また、市域中央に加藤清正が築城した熊本城があり、熊本城周辺は城下町として歴史や文化が今日まで引き継がれている。

市内の各地に歴史的な建造物が残され、地域固有の祭礼行事や文化的な活動が行われており、そうした歴史的建造物と市民の織りなす伝統的活動が一体となって、本市固有の歴史的風致を形成している。



## 1 城下町の祭礼等における歴史的風致

加藤清正による熊本城築城後、城下の新町・古町は町人の町・商工の町として発展した。江戸時代の町割りとともに明治・大正期の建物が残され、江戸時代以前から続く藤崎八幡宮例大祭などの祭礼が継承されており、城下町の雰囲気が残る良好な歴史的風致を形成している。



## 2 「一町一寺」の町の営みにみる歴史的風致

一町一寺制は区画の中央部分に寺院を設け、その周りを町屋で囲む特徴的な町割であり、その特徴的な環境のなかで、北岡神社例大祭や白梅天満宮大祭などの祭りが継承され、良好な歴史的風致を形成している。



## 3 港町の祭礼等における歴史的風致

川尻地区は、かつて港町として栄え、史跡熊本藩川尻米蔵跡をはじめ、江戸・明治期の建造物や町割が残されている。また、河尻神宮秋季大祭や精霊流しなど古来の形式を色濃く残す伝統行事も受け継がれており、良好な歴史的風致を形成している。



## 4 龍伝説と池辺寺の名残りにみる歴史的風致

池上町には、かつて存在した、龍伝説のある味生池と、この龍を鎮めるために建立され、明治時代に廃寺となった池辺寺に関連する遺跡が多く残されている。古くからの特産品であるしめ縄は、味生池跡にある水田の稲の藁などで作られ、池辺寺に縁のある池上日吉神社や高橋東神社に奉納されるなど、伝説や伝承に関連する良好な歴史的風致を形成している。



## 5 松尾町近津・平山の祭礼における歴史的風致

松尾町は、昔、海賊を火で追い払った伝承があり、近津鹿島神社の「火ノ神祭り」や、平山神社の「火焚き神事」が平山神楽などとともに継承されている。神事の背景のみならず、祭礼神事に至るまでの地域の人々の準備や手順などの慣習が一体となった良好な歴史的風致を形成している。



## 6 六殿神社秋季例大祭における歴史的風致

木原地区には、平安時代から現代まで崇敬される六殿神社を中心に、平江家長屋門などの歴史的建造物が現存している。また、五穀豊穡を願う六殿神社秋季例大祭は、村廻りの行列をはじめとし、その形式を大きく変更することなく受け継がれており、良好な歴史的風致を形成している。



## 7 豊かな湧水にみる歴史的風致

水前寺・江津湖地区では、加藤清正が築いたとされる江津塘と呼ばれる堤防によって江津湖が形成され、周辺の風光明媚な自然環境は現在まで継承されている。また、江津湖へと注ぐ清流は、地域の特産品である水前寺もやしの栽培に活用されるとともに、良好な憩いの場・自然学習の場を形成しており、地区固有の歴史と相まって良好な歴史的風致を形成している。



## 8 託麻新四国八十八ヶ所めぐりにみる歴史的風致

託麻三山周辺を巡る託麻新四国八十八ヶ所は、地元住民が丸一となって開いた霊場である。また、住民の手により巡礼の活動が継承されており、豊かな自然環境と社寺などの歴史的建造物が一体となって地域特有の歴史的風致を形成している。





# 熊本市の重点区域における事業概要

重点区域の名称と面積 (1)名称:城下町地区 面積:約188ha  
(2)名称:川尻地区 面積:約85ha

## ①歴史的建造物の保存・活用に関する事業



▲熊本城の被災状況

### 1-2 熊本城復旧事業

熊本城の本格復旧に向けた調査・設計・復旧工事の実施

### 1-5 町屋等活用促進事業

歴史的建造物の保存活用に向けた建築基準法の適用を除外するための条例制定等

## ②歴史的建造物の周辺環境の保全と向上に関する事業



▲歴史的な町並み景観

### 2-2 道路空間整備事業

歴史的な町並み景観の向上のための道路美装化等

### 2-3 空地等活用事業

地域の賑わい創出や景観向上等に向けた空地の利活用検討等

## ③伝統文化を反映した活動の継承に関する事業



▲くまもと工芸会館 館内

### 3-1 文化団体への助成事業

伝統芸能等(神楽・獅子舞など)を保存・振興するための費用助成

### 3-4 くまもと工芸会館管理運営事業

伝統工芸品づくりの実演や体験を通して、伝統工芸品の振興や後継者育成を図る

## ④歴史的風致を活かした観光振興に関する事業



▲ウォーキングイベントの様子

### 4-2 歴史・文化を活かした観光体験事業

観光資源を活用した観光ツアー・体験型プログラムの実施等

### 4-5 川尻米蔵利活用事業

史跡熊本藩川尻米蔵跡周辺の駐車場やトイレ等の整備、保存活用計画に沿った施策の推進

## ⑤歴史的風致の情報発信と認識向上に関する事業



▲歴史まちづくりのシンポジウムの様子

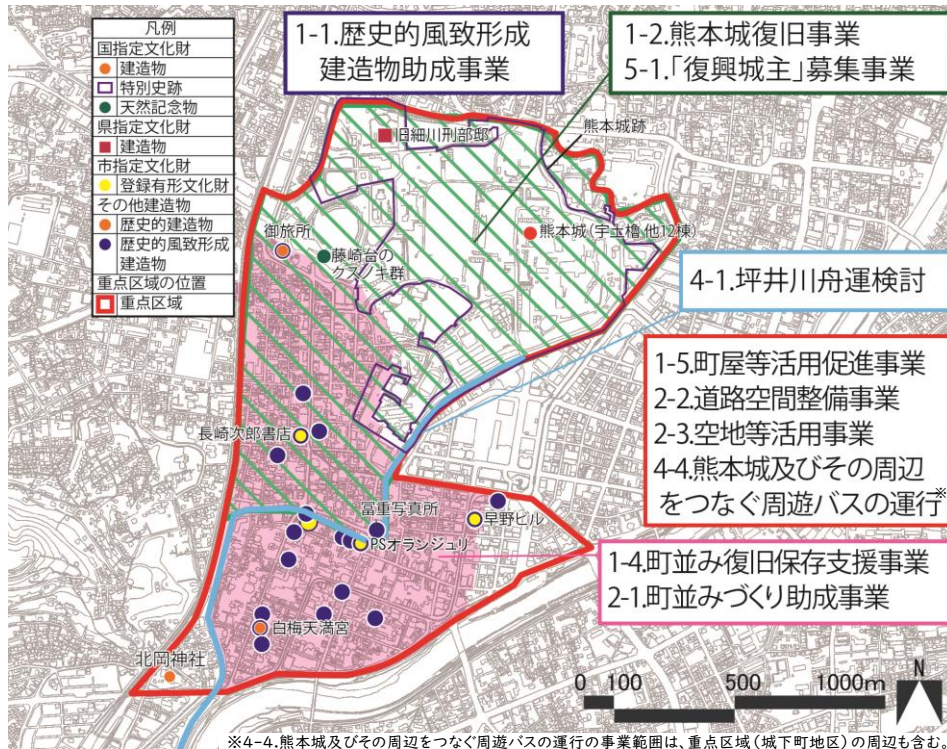
### 5-5 歴史まちづくり調査研究事業

歴史まちづくりに関する継続的な調査・研究・情報発信(シンポジウム等)を行い、歴史まちづくりを推進

### 5-6「文化財保存活用地域計画」の策定検討

「文化財保存活用地域計画」の策定に必要な調査等を実施

## (1) 城下町地区(約188ha)



※4-4.熊本城及びその周辺をつなぐ周遊バスの運行の事業範囲は、重点区域(城下町地区)の周辺も含む。

## (2) 川尻地区(約85ha)



- その他事業(市域全域)
- 1-3 景観重要建造物・景観形成 建造物助成事業
  - 3-1 文化団体への助成事業
  - 3-2 伝統技術普及継承事業
  - 3-3 地域コミュニティづくり支援事業
  - 4-2 歴史・文化を活かした観光体験 事業
  - 4-3 観光周遊促進事業
  - 5-2 歴史文化体験学習事業
  - 5-3 歴史まちづくり教育事業
  - 5-4 情報発信推進事業
  - 5-5 歴史まちづくり調査研究事業
  - 5-6 「文化財保存活用地域計画」の策定検討